

## 第 14 回千曲川中流域砂礫河原保全再生検討会 議事要旨

1. 開催日時：令和 7 年 3 月 24 日(月) 10:00～12:00
2. 場 所：千曲河川事務所 2 階 大会議室 及び オンライン会議
3. 出席者：平林委員、豊田委員、笠原委員、児玉委員、尾関委員、田端委員、傳田委員、江守委員(代理:金子氏)、是永委員、横田委員 (代理:曲淵氏)、湯本委員 (代理:北村氏)、堀内委員、佐藤委員、久保委員、北條委員、依田委員、浅見委員  
※Web 参加含む

### 【配付資料】

- ・ 議事次第、出席者名簿、座席図
- ・ 資料-1：前回検討会における意見と回答
- ・ 資料-2：令和 6 年度の事業実施状況
- ・ 資料-3：令和 6 年度モニタリング調査結果報告
- ・ 資料-4：令和 7 年度の事業実施予定
- ・ 資料-5：令和 7 年度モニタリング調査計画 (案)
- ・ 資料-6：地域協働の取組状況
- ・ 資料-7：今後の予定
- ・ 参考資料-1：千曲川中流域砂礫河原保全再生検討会 設立趣旨
- ・ 参考資料-2：千曲川中流域砂礫河原保全再生検討会 規約
- ・ 参考資料-3：第 13 回千曲川中流域砂礫河原保全再生検討会 議事要旨

### 4. 議事概要

(凡例：「\*」 質疑、「→」 回答、「☆」 意見)

- 1) 資料-1：前回検討会における意見と回答について  
特になし
- 2) 資料-2：資料-2 令和 6 年度の事業実施状況について  
\* 自然再生の整備は、今後も予定通りに、4 ページ目にある例えば No.4,5,6,7 あたりの箇所は順に整備されていくのか。(千曲市：北村委員)  
→今まで自然再生計画の中で整備を進めてきたが、想定よりも事業に時間がかかっている。一度自然再生計画の見直し等も含めて考えていきたい。(事務局)
- 3) 資料-3：令和 6 年度モニタリング調査結果報告

\*鳥類調査の結果を教えて欲しい。(尾関委員)

→砂礫河原を再生した箇所やその周辺にはイカルチドリの営巣が確認されている。鳥類調査の結果について今回資料に記載していないので詳細は後日連絡する。(事務局)

→調査について補足すると鳥類の場合は、事前モニタリングでその場所に生息している鳥類を確認し、事業後に砂礫河原になったときに砂礫河原を利用する鳥類が生息しているのかをモニタリングしている。詳細は後日事務局から連絡するとのことでした。ただければと思う。(平林委員)

#### 4) 資料-4：令和7年度の事業実施予定

特になし

#### 5) 資料-5：令和7年度モニタリング調査計画(案)

\*物理環境の調査は具体的にはどのような調査を実施するのか。(児玉委員)

→具体的には、砂州の高さや水中河床の測量と考えている。(事務局)

\*冠水の有無は砂礫を繁殖で利用するような鳥類には大きな影響を与えるものなので、今後モニタリングしてフィードバックして欲しい。(児玉委員)

\*10分の1洪水の発生後だけでなく UAV 写真測量等の簡易的なモニタリングで頻度を多く調査することが望ましい。河床材料の分布も把握できると植生との関係が見えるため有効である。冠水頻度の把握には連続水位観測の導入も検討いただくとよい。(田端委員)

→砂州が冠水するような洪水の発生後は測量することを考えている。(事務局)

→河床材料の面的な把握方法について国総研の知見で参考になるものがあれば教えていただきたい。(浅見所長)

\*密なデータ取得は難しい面もあるが、掘削砂州の水際など土砂が溜まりやすい地点に注目し、観察やサンプリングを行うことが有効である。(田端委員)

→現地の目視調査で表層粒径調査を実施しているのでこの調査をもとに評価したい。(事務局)

#### 6) 資料-6：地域協働

☆上田市で開催された「のびのび川遊び体験教室」は、教育委員会の生涯学習・文化財課と連携し、子どもたちが川に親しみ、川の楽しさと危険性を学ぶ貴重な機会となった。バイオームを活用したクイズ形式の体験も好評であり、水辺生物への関心を高め、千曲川の自然再生に繋がることが期待される。来年度以降も千曲川の自然再生に向け、上田市と地域が連携して取り組んでいけるよう、引き続きの協力をお願いする。(上田市：佐藤委員)

☆イベントを通じて川を知っていただく活動はよいことだと感じている。さらに、植物や川に興味がある親子以外にも広く周知していく方法を考えたい。(千曲市：北村委員)

\*長野県では流域治水の取り組みを進めており、共通する部分も多い。今後、このようなイベント時に千曲川河川事務所と連携することが可能か。(長野県：金子委員)

→長野県からの流域治水に関するイベントでの連携の提案について、「グリーンインフラ」の視点を含めて考えると共通点が多い。川だけでなく流域全体での取り組みが重要と考えている。今後、上田市や千曲市など関係自治体と相談しながら、多様な関係者と連携して進めていきたい。(浅見所長)

7) 資料-7：今後の予定

特になし

以上